

第37号 2018年9月

# 花しょうぶ



熱田鯨城会たより



## 目次

◎ 挨拶	3
◎ 平成30年度 役員名簿	4
◎ 総会・新会員歓迎懇親会	5
◎ 熱田鯨城会新会員紹介	6~7
◎ 新生鯨城会石谷体制活動方針	8~9
◎ 29年30年役員引き継ぎ懇親会	10
◎ 30年度第1回地域ミーティング(33期生)	11
◎ ご存知ですか!熱田鯨城会HP	12~13
◎ NHK名古屋放送局見学	14
◎ クリーンキャンペーン	15
◎ 土鈴・絵馬づくりと地域ミーティング(32期生) 横田夏まつりボランティア	16
◎ 切手になった音楽家 (沢上中学校区行事宗次ホール音楽鑑賞)	17
◎ 水質検査	18
◎ 歴史巷談(熱田鯨城会)	19
◎ 熱田鯨城会・納涼会	20
◎ レンガ造りの愛岐トンネルとボランティア活動 (30期 山本 進太郎)	21
◎ 剣道と私 (30期 白木原 賢三)	22~23
◎ 編集後記	24



30年4月13日賀城園にて熱田鯨城会総会

挨拶

『より身近で より親しみのある  
より元気で より明るい熱田鯨城会』



会長 29期生活A 玉利継男

平成30年4月13日の定期総会において、熱田鯨城会会長に推挙されました、29期の玉利継男です。この1年間、よろしくお願いいたします。

さて、今年度の熱田鯨城会は101名の会員でスタートいたしました。会員数は少ない鯨城会ですが、それだけにまとまりのある意思伝達がスムーズにおこなわれ、楽しく和やかな組織でありたいと思っています。つまり各種の行事を通して、期待感、満足感を体感して会員相互の一層の親睦と健康の保持が図れるような、より身近で親しみのある熱田鯨城会を実現したい。

今年度の主たる取り組みとして

- (1) 会員相互のつながり、絆づくりを達成するため、親睦会、各種の見学会、スポーツ競技、機関誌の発行等を計画、実行する。
- (2) 学園で学んだ生涯学習の大切さ、喜びを具体化するべく、種々な地域活動に参加し、高齢者の生きがいがいづくりと地域の活性化に取り組みたい。
- (3) 地域活動の担い手を育てるためにも、地域ミーティングの重視と、学園現役生の諸行事への一層の参加推進。

平成30年度主な事業活動計画

年月	事業予定	備考	担当
4月13日	定期総会・新会員歓迎会	賀城園	全員参加
5月31日	NHK名古屋放送局見学		総務
6月9日	熱田区一斉クリーンキャンペーン	大宝学区	全員参加
6月20日	土鈴・絵馬作り(2年生地域ミーティング兼)	新会員技能伝承	2年生全員参加
6月28日	中学校担当行事	宗次ホール	沢上中学校区
7月5日	歴史巷談(講演会)秋田建三先生	名東文化小劇場	総務
7月29日	夏祭り応援ボランティア	なごやかハウス横田	ボランティア委員
8月17日	納涼会	名古屋港ハーバーガーデン	総務
9月1日	花しょうぶ37号発行		広報
9月28日	中学校担当行事	名古屋競馬場	宮中学校区
10月6日	鯨城会一斉クリーンキャンペーン	鶴舞公園	全員参加
10月23日	第17回G.G交歓会	庄内緑地公園	G.G会員
10月28日	あったかあつた福祉フェスタ参加	熱田区役所	全員参加
11月3・4日	熱田生涯学習まつり	熱田生涯学習センター	全員参加
11月10日	堀川清掃大作戦	(予備日11月11日)	全員参加
11月	愛岐トンネル		総務
12月	熱田区一斉クリーンキャンペーン	大宝学区	全員参加
12月	中学校担当行事		日比野中学校区
31年			
1月18日	新年懇親会	賀城園	総務
2月	ポッチャ交流会	熱田区役所	総務
3月1日	花しょうぶ38号発行		広報
4月12日	次期定期総会、新会員歓迎会	(賀城園)	全員参加

平成30年度 役員名簿

(役職者)

職 名	氏 名	期 学科	備 考
相談役	伊串 利彦	28 地域	新任
会計監査	阿知波 健雄	27 生活B	新任
会長・鯨城会代議員	玉利 繼男	29 生活A	新任
副会長	和谷 光大	29 生活A	再任
副会長	伊藤 正	29 園芸	再任
副会長	白木原 賢三	30 美術	新任
副会長	山本 進太郎	30 文化A	新任
総務委員長	和谷 光大	29 生活A	兼任
総務担当	山本 進太郎	30 文化A	新任
会計委員長	小池 妙子	29 生活A	再任
会計担当	寺田 美代子	30 国際B	新任
広報委員長	伊藤 正	29 園芸	兼任 (花しょうぶ編集長)
ボランティア委員長	中村 美知子	29 福祉A	再任
ボランティア担当	後藤 里美	30 国際A	新任
鯨城会幹事	都筑 正実	29 環境	再任
〃	磯部 真弓	30 美術	新任
鯨城会関係委員：①ホームページ担当 伊藤 正 (29期) ②G・G連絡協議会 櫻井 健 (22期) 鬼頭 宏弐 (23期) ③社会奉仕活動委員会 中村美知子 (29期)			

広報委員会

委員長： 伊藤 正 (29園芸) 相談役： 伊串 利彦 (28地域) 顧問： 阿知波 健雄 (27生活B)

参 与： 伊藤 正人 (25地域) 下木 要人 (27健康) 松浦 啓一 (28陶芸)  
委 員： 玉利 繼男 (29生活A) 和谷 光大 (29生活A) 小池 妙子 (29生活A)  
中村 美知子 (29福祉A) 都筑 正実 (29環境) 榊原 千代子 (29国際B)  
佐々木真里子 (29生活B) 白木原 賢三 (30美術) 山本 進太郎 (30文化A)  
寺田 美代子 (30国際B) 後藤 里美 (30国際A) 磯部 真弓 (30美術)

(地域幹事)

拠点幹事	地 域	氏 名	期・学科	備 考
山本 千賀子	高 蔵	山本 千賀子	28 生活B	拠点・地域幹事交代 (石田 弘)
	旗 屋	山本 進太郎	30 文化A	地域統合 (高蔵1・高蔵2) 地域幹事交代 (池松 千恵子)
下木 要人	白鳥1	高木 治夫	26 文化A	地域幹事交代 (櫻井 健)
	白鳥2	片岡 兵衛	24 生活A	拠点幹事交代 (片岡 兵衛)
	白鳥3	下木 要人	27 健康	
	千 年	松浦 啓一	28 陶芸	地域幹事交代 (小粥 芳江)
柴田 邦夫	船方1	柴田 邦夫	25 環境	
	船方2	阿知波 健雄	27 生活B	
稲生 雅子	野 立	稲生 雅子	26 文化B	
	大宝1	伊藤 正人	25 地域	
	大宝2	大江 千鶴子	26 環境	
	大宝3	小池 妙子	29 生活A	地域幹事交代 (前田 生恵)
	大宝4	榊原 千代子	29 国際B	地域幹事交代 (犬飼 秋芳)



## 平成 30 年度総会・新会員歓迎親睦会

春たけなわの 4 月 13 日（金）、平成 30 年度熱田鯨城会総会及び新会員（31 期生）の歓迎親睦会が会員 44 名の出席を得て、賀城園に於いて午前 10 時より開催されました。

開会に先立ち、昨年と同じく「なごやかハウス横田サービスセンター」杉山施設長から永年に渡る高齢者の健康及び福祉向上のため献身的なボランティア活動に対するお礼の言葉があり、伊串会長へ、感謝状の贈呈が行われました。

総会は松浦総務委員長（28 期）の開会の言葉に続き、伊串会長（28 期）より 29 年度事業活動報告、西尾会計（28 期）決算報告、高木監査役（26 期）の会計監査報告と、30 年度新役員の紹介が行われ承認されました。

続いて玉利新会長（29 期）より新任の挨拶に続き 30 年度事業活動報告計画案及び予算案の提案がなされ、審議の結果、賛成多数で承認を得られ閉会となりました。

### —全員の記念写真撮影実施—

引き続き 12 時より新会員歓迎親睦会に移りました、司会は少し緊張気味の新総務委員長でしたが、伊串前会長の力強い声で乾杯をいただき歓迎会・親睦会が始まりました。

熱田鯨城会の自慢の出し物は、玄人並みの粉川さんのマジック（ベストアシストの稲生さん）、若さが売り物でチームワークの素晴らしい歌声会のコーラスの皆さん、小粥さんの手馴れたパフォーマンスの銭太鼓、そして最後を飾る民謡踊りが高齢（・・・失礼・恒例）に従って全員参加で有終の美を飾りました。

お料理も魚を中心に美味しく、ビール、銘酒も沢山戴き楽しく過ごすことが出来ました。

31 期新会員の 6 名の方、十分楽しんで頂けたでしょうか。

これを機会に熱田鯨城会での活躍を心より期待しています。

最後に阿知波監査役の中締めを戴き無事終了することが出来ました。

皆様のご参加とご協力を感謝します。



“つぶやき”

マニュアルが完備されているといえ、総会となると大変な仕事になるものです。

“枯れ木も山の賑わい” 何て言っていられませんね

# 新会員紹介



31期生9人の新会員をお迎えました。

今後、熱田鯨城会でのさらなるご活躍を期待します。

(敬称略)



## 伊藤 鉄治 園芸 ハイキング 船方2

古希を迎え趣味が持てそうな専攻、楽しく健康維持出来そうなクラブでの思い出、学園生活を過ごしました。

今年からは、シルバー人材での仕事をしています。

機会があれば剪定仕方、除草講習会等で知識と技能をを学びながら、緑友会(園芸 OB)と、地域の活動に出来るだけ参加したいと思いますので、よろしくお願いいたします。



## 岡田 英世 地域B 国際文化研究 大宝2

71才で仕事を退き、十人近くの友人、知人の勧めで鯨城の地域へ通い、途中、胃、肺の手術で半年休学したものの、初めて習う歴史知識は新鮮で楽しい二年間でした。

熱田鯨城では体力の問題もあり役に立てるかわかりませんが、楽しい余生を過ごしたいと思っています。



## 岡山 登美枝 文化A 国際文化研究 大宝2

2年間皆勤できたことは大変うれしく思いました。

クラブ、学級とも多くの所へ行けたことは楽しい思い出です。

現在は図書ボランティアで頑張っております。

どうぞ宜しくお願いします。



## 梶原 典子 陶芸 オカリナ 旗屋

高年大学の2年間は、楽しくてあっという間に過ぎてしまいました。

卒業後は暇を持て余すのでは、と思いましたが、オカリナ OB 会や陶芸等、相変わらずの忙しさです。

その上、健康麻雀の言葉に惹かれ、熱田鯨城会に参加することにしました。他にも色々な企画があるので楽しみです。

宜しくお願いします。





## 加納 育子 生活A 健康 旗屋

終の棲家に熱田の杜を散策？参詣出来ると、この地に転居しましたが、結局のところ、出不精で、インドア派になっています。内にこもらず、いろんな事に参加して、楽しい毎日を過ごせるようにしたいと思っていますので、どうか宜しくお願い致します。



## 九澤 康雄 陶芸 英会話 大宝2

鯉城学園では、専攻クラスやクラブ活動を通じて多くのクラスメイトができました。熱田鯉城会では各種の事業活動があります。ボランティアや同好会にも参加してOBの皆さまと一緒に楽しく活動をしていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



## 九澤 まち子 地域B 水墨画 大宝2

2年間は長いと思ひて入学した、鯉城学園も無事卒業しました。目標とした「友達作り」もでき楽しい学園生活を送ることが出来ました。これからは、熱田鯉城会の一員として行事等参加したいと思ひます。よろしくお願ひします。



## 早川 鎮夫 健康A 書道 白鳥2

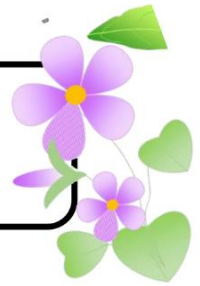
熱田で生まれ、熱田で育ち、77年。少しでも地元へ恩返しを、と思ひきや、日頃の不摂生な生活が祟り……。自業自得とは言え、何のお返しもできずじまい。早や、悲しいかな要支援1の「烙印」。社会のお世話に成っております。熱田鯉城会に於いても、極力参加させて頂きたいと願うが足手まとい。御迷惑をお掛け致しますが、よろしくお願ひします。



## 村瀬 順子 地域A 水墨画 船方1

鯉城学園での生活は楽しい仲間と出会い、貴重な体験ができました。熱田鯉城会では在学中から「歌声会」に参加させていただいております。これからは各行事、ボランティア活動等にも楽しく参加することができればと思ひております。

## 新生鯨城会 石谷体制の活動方針と 鯨城会員重視の取組みに寄せて



会長 玉利 繼男

平成30年度鯨城会は、鯨城会を取り巻く環境の大きな変化を受け止め、「区会あつての鯨城会」の基本に立ち返り、鯨城会の組織・体制をスリム化・大部屋化し、それに見合う事業への見直しを図ることになった。

### 1) 組織・体制について

- ① 鯨城会会長は幹事会会務を統括するため、幹事会会長を兼務する。  
鯨城会の会議は代議員会、議長会、幹事会で構成する。  
会長は代議員会及び議長会を招集する。  
幹事長は幹事会を招集する。
- ② 代議員会は代議員 16 名と会長 1 名の計 17 名で構成する。  
代議員会は鯨城会の議決機関とする。  
代議員会は幹事会から提案された事業計画と予算、事業報告と決算その他重要事項を審議し、議決する。
- ③ 議長会は代議員から選任された議長、副議長及び幹事長、副幹事長 2 名で構成する。  
議長会は代議員会及び幹事会から提出された議案を審議し、代議員会に提案する。
- ④ 幹事会は各区から選任された幹事で構成し、事業計画及び予算、事業報告と決算その他重要事項を議長会に提案し、代議員会の議決を得るものとする。  
代議員会で議決された事案について、会務の執行に当たる。  
幹事会には幹事長 1 名と副幹事長（総務グループ長、事業グループ長）2 名を置く。  
総務グループは総務・会計・広報業務を担当する。  
事業グループは行事・社会奉仕・区会活動業務を担当する。
- ⑤ 魅力向上検討会の設置  
鯨城会として山積する課題について、「魅力向上検討会」にて議論し、実行できることから、積極的に実行する。





## 2) 事業活動の見直しについて

- ① 広報誌「鯨城ニュース」のスリム化と内容の充実  
「鯨城ニュース」を「鯨城かわら版」に変更して鯨城会内で手造りし、区会行事も盛り込み年4回程度の発行により、経費削減効果を見込みたい。
- ② 公開講演会、OB文化祭、グランドゴルフ、16区フェスティバル等について、開催回数削減等のスリム化、企画運営方法の見直しを図る。
- ③ 鶴舞清掃・堀川清掃・マラソンボランティア活動に関し、在校生の参加も少ない等、目的が不明確になり形骸化している部分もあるので、原点に立ち戻り学園・学生協議会・鯨城会が三位一体活動を積極的に推進していく。

★今回の石谷体制による鯨城会組織・体制・事業見直しの提案については、近年来の鯨城会を取り巻く時代背景や、個々の生涯学習活動への必要軽重の程度により、環境悪化や厳しさが年々増大していることは十分に理解出来るが、「価値観の多様化に基づく学園・鯨城会・区会へのニーズ」は年々変化しており、その状況分析が徹底的になされていない。現段階において、今回の提案は甚だ時期尚早ではないだろうか？

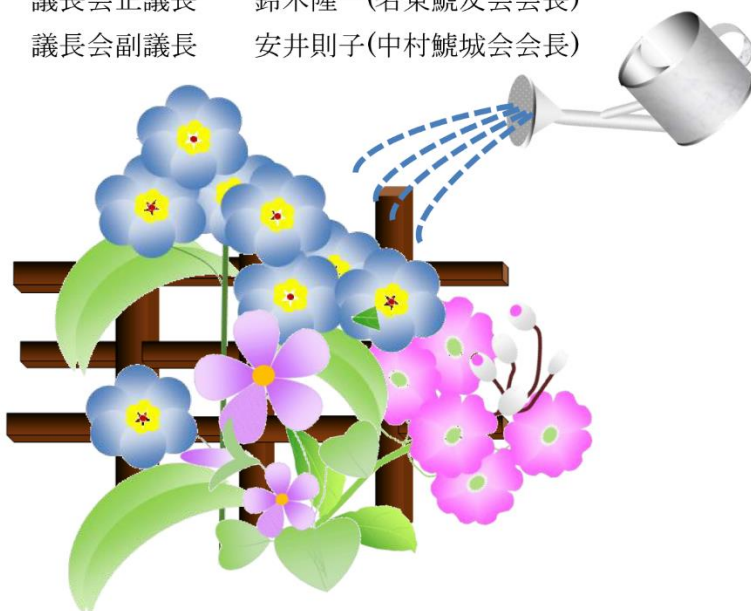
今後、石谷会長による新体制下で議論を深めてからでも遅くはないのでは。

また、組織・事業内容に関して、いたずらに肥大化したムダを取り除きスリム化することは大賛成であるが、学園・学生協議会・鯨城会（区会）がもっともっとの確なる現状理解度を深め、いっそうの情報共有化を図ることが先ずは肝要ではないだろうか。

### <平成30年度の鯨城会の主な人事>

幹事長(鯨城会会長兼務) 石谷 清和  
副幹事長 飯田恭久(中村区幹事) 細川芳則(西区幹事)  
議長会正議長 鈴木隆一(名東鯨友会会長)  
議長会副議長 安井則子(中村鯨城会会長)

以上



## 29年度・30年度役員 及び地域幹事引継ぎ懇親会

ことしの冬は寒さが厳しかったのですが、3月中旬になると移動性高気圧に覆われて晴れの日が多く、桜の開花が3月18日と早く9日後には満開となり、4月始めまで桜を楽しめました、その後に藤・つつじが登場し皆様も存分に春を楽しまれたのではないのでしょうか。



そんな中4月20日(金)は「29年度・30年度役員及び地域幹事引継ぎ懇親会」が神宮西駅から、徒歩5分の「白鳥甲羅本店」で12時30分から行われました。



参加者は25期から28期までの先輩諸兄が7名、29期生6名30期生の4名合計17名が一同に会し、引き継ぎ及び懇親会を実施しました。

30期生のかたは大変活動的な人が集まりました、男性は美術・オカリナ・剣道と幅広い活躍をしておられ、剣道は七段の免許を目指している方、ベートーベンの第九(合唱)を家族で取り組んでいる人、そのパワーにはビックリポンです!

女性の方は、熱田鯨城会会員と32期生となり再入学生の両立をめざす人、卒業から学園のクラスで作った同好会での行事も多いので、鯨城会への行事には参加は少ないが焦らずゆっくりと仲間になって行く準備をしている人です。

良い仲間が沢山でき、力を合わせて、30年度の活動を実りのあるものにしていきます。

皆さん、ご協力をお願いします!

編集部







## 第1回地域ミーティング (33期生1年生)

平成30年度 第1回地域ミーティングを5月24日(木)13:30~15:00まで、1年生10名中9名を対象に「地域活動学習講座」として鯨城学園8F第3講義室で開催されました。

初めに熱田鯨城会役員6名の紹介、33期生の自己紹介、担当の学務主任坂井先生の挨拶があり本題に入りました。

玉利会長より熱田鯨城会への理解を深めるため区会行事、ボランティア活動、親睦会、同好会、花しょうぶ等の1年間の活動状況の説明を行いました。

区社協飯田様より社会福祉協議会とは、名古屋市地域支えあい事業等の説明が実施されました。

最後に、区鯨城会、区社協と学生の相互理解とコミュニケーションを深めるため、自由討議、意見交換に入りました。

学生の皆さんからは、いろんな意見や質問が活発にほぼ全員からいただきました。

- ◇ 清掃行事には興味があり、いつでも参加出来るのか、いつも何人参加するのか？
- ◇ 近くに社があるが取り組めるか？清掃には直ぐにも参加してみたいが？
- ◇ 土鈴・絵馬とはどんなものか？
- ◇ 他の区から移転してきたが、熱田は街がきれいで子供たちも楽しく遊んでいて安心感をもてる。
- ◇ 熱田公園近くに住んでいるが、桜もきれいに咲き街がだんだん美しくなりうれしい。
- ◇ 「音楽福祉クラス」に3.6倍の競争を突破して入学できたので大変嬉しいが、やったことのない楽器の練習で大変です、いろんな鯨城会の行事に是非参加したい。

～時間一杯までかかりましたが、次回の秋開催を案内し終了としました～

(編集部)



## ご存知ですか！熱田鯪城会HP（ホームページ）

鯪城会のホームページではそのサイト内に各区鯪城会のサイトも設けられており、熱田鯪城会のサイトでも、その年の行動計画や区会報「花しょうぶ」、毎月の行事予定などが掲載され、さらに掲示板には熱田鯪城会の活動やハイキング同好会などの様子なども投稿されています。

新入会員の方など、まだご存知ない方もいると思われるので、そのアクセス方法を紹介します。ご覧いただきご利用下さい。

### 熱田鯪城会HPへのアクセス

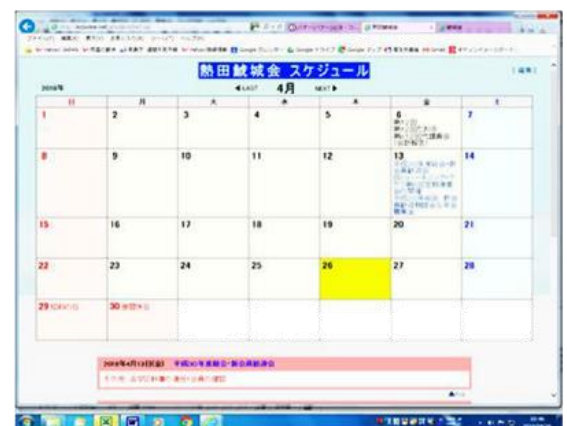
熱田鯪城会HP（ホームページ）のアドレス（<http://kojyokai.net/atsuta/index.html>）を直接入力するか、または「鯪城会」のトップページ（<http://kojyokai.net/>、「鯪城会」でウェブ検索も可能）の真下にある「各区鯪城会」の「熱田区」をクリックすると「熱田鯪城会HP」のトップページへアクセスすることができます。



<熱田鯪城会トップページ>

### 熱田鯪城会の行事予定へのアクセス

「熱田鯪城会」トップページのバナー（他サイトへリンクできる「垂れ幕」）のうち、左から2番目の「行事予定」をクリックすると各月のカレンダーが表示され、さらにカレンダー内への書込みをクリックするとその概要が表示されます。



<行事予定>



平成29年度 熱田鯪城会



## 熱田鯉城会の掲示板へのアクセス

「掲示板」は、会員であれば誰でも投稿して閲覧できる情報交換の場です。「熱田鯉城会」トップページのバナー（他サイトへリンクできる「垂れ幕」）のうち、左から4番目の「掲示板」をクリックすると、「熱田鯉城会 掲示板 (\*^.\*^\*)」が表示されます。

また、左から3番目の「投稿（掲示板）」をクリックするとこの掲示板への書入れ、修正、画像の挿入方法などが表示されます。

ちなみに「熱田鯉城会」でウェブ検索すると、現在、この「熱田鯉城会 掲示板 (\*^.\*^\*)」が検索リストの最上位に表示されます。



< 掲示板 >

## 区会報「花しょうぶ」へのアクセス

熱田鯉城会トップページ一番下のバナー（他サイトへリンクできる「垂れ幕」）からは、最近の区会報「花しょうぶ」（全体版）にリンクしています。



< 熱田鯉城会トップページの最下部 >

「鯉城会」HPには、全16区の鯉城会のサイトがあるほか、名古屋高年大学鯉城会自体のさまざまな情報が掲載されているので、参考にしてください。

なお、鯉城会ホームページは、平成31年1月からリニューアルの予定です。（編集部）



## NHK名古屋放送局見学会に参加して

平成30年度熱田鯉城会の第1回社会施設見学行事として、5月31日（木）にNHK名古屋放送局見学会が開催された。

当日は梅雨入りが予想される天候の中で、35名の会員が出席いたしました。まずは見学ガイドによりNHKの役割、仕組み並びに暮らしに役立つNHKの番組について紹介がなされた。

更にスタッフ全員のチームワークで、一つの番組（ニュース番組）が出来上がるまでの制作過程の説明、紹介が大変に解りやすい表現でありました。

また、本年12月1日より高画質、臨場感あふれる映像である「新4K・8K衛星放送」が始まるとの説明もあり、加えてNHKでは近年、災害報道に関しても重要・舞台・客席セットアップ・キャットウォーク視がなされて夜間に災害報道訓練も実施しているとのことであった。



その後、見学ガイドの引率により三階吹き抜けの高さ、広さを有する第1スタジオ並びに第2スタジオを見学し、映像効果を考えた照明・音響・段差・背景ク等の、スタジオ内のさまざまな創意工夫部分について説明があり、見学参加者一同そろって、その繊細なる配慮に納得いたしました。

なお、NHK名古屋放送局にはテレビ用のスタジオは5室、ラジオ用のスタジオも5室あるとのことでした。

ガイド嬢の案内終了後、見学会参加者は個々に1階フロアの放送体験スタジオ「わくわく」にて、ニュースキャスターになって原稿を読んだり、8K衛星放送の画像を見たり、1階の別フロアにて放送中の「さらさらサラダ」の公開生放送を観覧する等、興味あふれる時間を過ごしました。

NHK名古屋放送局見学後は、放送センタービル地下2階の「ふらり寿司」にてランチ会に臨み、お店自慢の新鮮で美味しいお寿司を堪能し、しあわせ気分にて本日の楽しい行事を終えました。

編集部





## 環境デーなごや

### 「クリーンキャンペーン・名古屋2018」

6月9日(土)、大宝学区の行事、地域ゴミゼロ活動推進の啓発アピール、幹線両歩道の清掃キャンペーン、ペットの適正な飼い方の普及啓発に、熱田鯨城会(28名)も参加させていただきました。

午前10時より熱田区長、大宝学区連絡協議会会長、地域力推進室、保健センター、環境事業所の方々の挨拶があり、その後大宝学区の皆様と西町公園を出発。



ゴミゼロ啓発の旗をかかげ、コジマ電気前交差点より船方線両歩道に分かれ、日比野交差点へ北進、江川線両歩道に分かれ、西郊通りより西町公園へ。

歩道の植木の中のごみがとりにくい事もありましたが、皆様の協力できれいにゴミを取り除く事ができました。

一時間半あまりの清掃でしたが、終了後、清々しい気持ちになりました。参加していただきました皆様、ありがとうございました。

編集部





## 土鈴・絵馬づくり と地域ミーティング

熱田鯨城会恒例の土鈴・絵馬づくりが、鯨城学園 32 期 2 年生の第 3 回地域ミーティングを兼ね、6 月 20 日（水）、熱田生涯学習センターで開催されました。

あいにく梅雨のザーザーぶりの中、学園からは坂井学務主任、熱田社会福祉協議会からは飯田主事が出席し、熱田鯨城会メンバー 20 名、32 期生 6 名とあわせて総勢 28 名の参加となり、岩田先輩（11 期生・陶芸クラブ）の指導のもと、2 時間ほどで土鈴が 94 個、絵馬が 47 個の「作品」ができあがりました。

これらの「作品」は、乾燥させた後、熱田生涯学習センターで素焼きしてもらい、10 月の「あったかあつた福祉フェスタ」や 11 月の「熱田生涯学習センターまつり」で来訪者に、絵付け体験をしていただきます。



編集部

## 横田夏祭りボランティア

逆走台風の影響が心配されましたが、なごやかハウス横田夏祭りが 7 月 29 日（日）、例年通り開かれました。

祭りでは、地域ボランティアの方との盆踊りや、カラオケ、射的などのゲームを楽しみました。

熱田鯨城会は 8 名（午前 4 名、午後 4 名）が参加し、盆踊りの太鼓や、射的のお手伝いをしました。

多くの方は、車椅子での参加でしたが、皆さん、ゲームをされているときの笑顔が印象的でした。

編集部





# 切手になった音楽家

30期 文化A 山本 進太郎

2018年6月28日(木) 宗次ホールにて、演奏終了後、『南国酒家』にてランチタイム。参加人数 23名

コンサートの副題である(切手)については、バッハの肖像の切手は背景にブランデンブルク協奏曲の楽譜の一部、ベートーヴェンでは交響曲第九番の楽譜の一部、その他いろいろな切手、主に生誕または没後何年といった種々の記念切手十数点。

又 日本の切手にあってはだれもが知っている唱歌の歌詞と作曲者、そして風景が描かれており見て読んでいううち、知らぬ間に口ずさんで歌いだすような切手が譜面台に並べてありました。



本番演奏プログラムはピアノ・声楽・ヴァイオリン・チェロ等による、独奏・器楽ソナタ・アンサンブル等バラエティーに富んだ内容でした。

そのうちの3曲について。

ソプラノ歌手による声楽の独唱は日本の歌「朧月夜」・「花」の2曲を聞きました。

日本の歌詞を明瞭にはっきりとそして素直に歌のなかに込める表現に改めて日本語の良さを感じるばかりです。

フランスの作曲家フォーレのピアノ三重奏曲(ピアノ・チェロ・ヴァイオリン)は静かなゆっくりの曲のなかで、チェロとヴァイオリンとがユニゾン(同じ音階同じメロディー)となっているのが数か所で流れます、その部分がピタリと合っていてとても美しい演奏でした。

もしやと思い演奏会終了後、ピアニストのかたを通じてこの弦楽器のお二人は御夫婦ではないかと失礼ながらお聞きしたところ間違っははいませんでした……………。

アンコールの1曲ドボルザーク作曲(わが母教え給いしの歌)については、演奏者全員による合奏と歌姫、メンバーのなかのどなたかが編曲をなさったのでしょうか、ピアニスト2人の連弾も含まれ珍しい編成でした。今日は観客を楽しませてくれた盛沢山の演奏会でした。



演奏会終了後はランチタイムです。近くのホテルの2階中華レストランにての食事の風景、演奏会の余韻をたのしむ人、昼時の空腹をみたくす人、リラックスしてアルコールをたしなむ人、皆それぞれに午後のひと時を過ごしました。

沢上中学校区行事  
宗次ホール音楽鑑賞

# 市内の川や海がきれいになることを願って

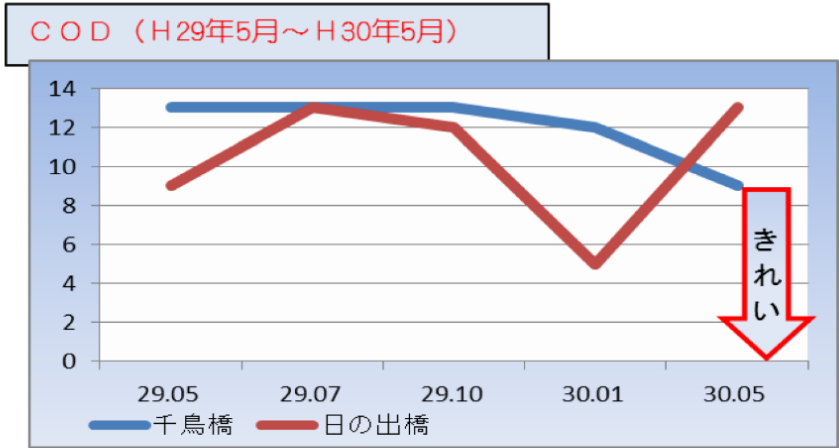
熱田鯉城会は、平成29年度より平成31年度末までの3年間、名古屋市水質環境市民モニタリング調査に参加して、年4回の水質調査をしています。調査場所は、区の東側を流れる新堀川の「日の出橋」と天白川河口の「千鳥橋」の2カ所です。これまで（平成30年7月の調査まで）の調査結果を報告します。平成32年1月の調査が終われば3年間の結果をまとめてお知らせする予定です。年々、堀川・新堀川や名古屋港の水質がよくなっていくことを祈りながら活動しております。

## COD

(単位は mg/l )

水に含まれる有機物の量を測ることで、水の汚れを簡単に図ることの出来るものです

- 1 以下..... ヒメマスも住むことの出来る「きれいな水」
- 3 以下..... サケ、アユが生息できる「水に入って遊ぶことが可能な水」
- 5 以下..... コイ、フナが生息できる「農業用水として利用が可能な水」



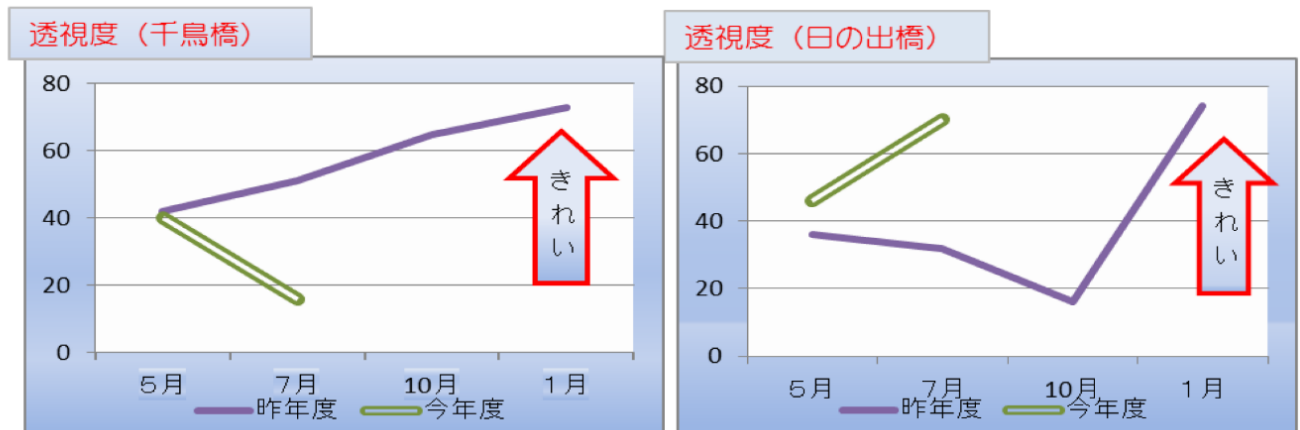
(数値としては100位まで図ることはできる)

※ CODの検査用薬品が、「毒劇物指定令」の一部改正に伴い、30年7月以降の使用が制限され、新しい代替品に変わるまで調査ができなくなりました

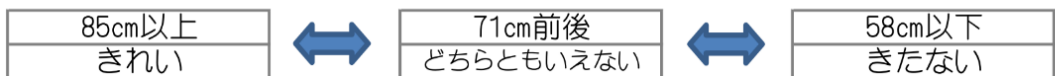
## 透視度

(単位は cm)

透視度とは、直径3cmの白い円盤に書いてある縦横二重線の十文字を見ることが出来る深さを測るものです (0 ~ 100 cm)



2016年の名古屋市民の意識調査の結果では以下のようになっています



調査はこのほか、PH、水の色、におい、気温、水温、生物（鳥や魚）の観察なども行っています。私達は、鳥や魚の名前が良くわかりません。詳しい方が見えたら、ぜひ同行し、生息する生物の名を教えてくださいたいと希望しています。以下の担当者までご連絡ください。

下木 (27期)、長尾 (27期)、伊串 (28期)、松浦 (28期)、和谷 (29期)、都筑 (29期)



## 歴史巷談



### 演題 (西郷隆盛～栄光と汚名、そして伝説へ～)

高年大学鯉城学園歴史愛好会OB会主催で、7月5日(木)名東文化小劇場で150名の参加で開催されました。

熱田鯉城会は22名参加しました。講師の秋田建三先生(元NHKチーフアナウンサー)の講演は、NHK大河ドラマとは違った見かた、歴史の裏側などわかりやすくソフトな語りと、パワーポイントを駆使した、90分でした。

参加の方々に満足して頂いたと思います。

終了後は、嘉文金山店で19名の参加で楽しい昼食会で、盛りあがりました。

(編集部)

秋田先生に「西郷隆盛～栄光と汚名、そして伝説へ～」の巷談を終えてのご寄稿を頂きました。

#### <秋田先生の寄稿文>

今回は、西郷が、倒幕の事業を成し遂げ、悲劇的な最期を迎えたいきさつをお伝えしました。

士卒の心を得るよう努めたことが、維新の成功に導き、士卒の心に任せたことが、西南の役で、身を亡ぼしたという人生でした。

西郷は、国を一戸の家屋に例え、「作る上では大久保利通に優っているが、室内を整備することにかけては大久保に天びんがあって、私は便所の隅の修理もできない。」と語っています。体制変革の革命家としての自負とともに、新たな国家像を描く才能はないと、自己分析しています。

そこで妙な比較ですが、西郷は、戦略家にして、カリスマ的指導者、詩人、そして農本主義者の革命家という点で、毛沢東とそっくりです。生きながらえていればまた担がれ、毛沢東と同じように、国の発展を阻害する恐れがありました。その意味で、その死が、名誉を増幅する伝説を流布させ、人気を高める役割を果たしたことは確かです。



## 熱田繞城会・納涼会

8月17日（金）、24名の出席を得て、「名古屋港ハーバーガーデン」に於いて正午から14時までBBQ（バーベキュー barbecue）を実施しました。

今回の企画は台風の影響、猛暑等で開催が心配されましたが、この日は、なんと朝から北の高気圧に覆われ、安定した晴天で、秋を感じさせる空気に包まれたのみならず、不快な蒸し暑さは収まり、絶好のBBQ日和となりました。

皆さんもご存知の通りハーバーガーデンは「イタリア村」の跡地利用の再開発方針が決定するまでの有効利用策として、土地の一部を利用して2年前にオープンされたもののようです。交通の便もよく、金山駅からは僅か10分（6駅）で名古屋港に着きます。後は歩いて3分です。海に近い立地になっており、開放的な空間の中で“手ぶらOK”で食材や道具等の用意がなくてもBBQが楽しめます。

案内された場所はラグジュアリーエリア（贅沢な意だそうです）でウッドデッキ（船の甲板）に白いテント・白いソファは一見“海外リゾート”のような雰囲気の中でお料理等を戴きました。



メインは牛肉、ウインナー、豚肉、鶏肉で、野菜はかぼちゃ、なすび、おくら、パプリカ、椎茸、たまねぎと種類は揃っていたが焼くのが焦がしたり大変でした。フリードリンク組は90分間飲み放題でスピード（！？）が問われますが、やはりビールが美味しい季節で集中して飲み続けますがお喋りの好きな方はあつという間に時間が過ぎていきます。

用意されているカクテル・ワインは特にセットに時間がかかりそこまで回らないのが実状でした。今回は後に心（ワイン・カクテル）が残って残念でしたが、晴天の下、ビールほぼ計画通り飲み切ったので満足でした。

皆さんの感想は如何でしたか？

空と海は真っ青で、傍には海上保安庁の護衛艦（しまかぜ）が係留されており白い船体は強く頼もしく更に彩りをそえていてくれました。

二次会のカラオケ組の皆さん、遅くまで金山（ジャンカラ）でお疲れ様でした、いい歌を聞かせていただき有難うございました。

お茶会組の人は楽しくおしゃべりに花が咲いたようですね。

編集部





# レンガ造りの愛岐トンネル とボランティア活動

30期 文化A 山本 進太郎

レンガ造りといえば真っ先に思うのは、東京駅舎のあの素晴らしい建物でしょうか。名古屋では市政資料館、鉄道遺産では碓氷峠のレンガ造の橋梁とトンネル群がその一部で、美しい外観を持つ文化財です。

歴史上では東京駅は鉄骨レンガ造（大正3年1914年）、市政資料館は鉄筋コンクリートレンガ造（大正11年1922年）。碓氷峠の鉄道遺産の橋梁トンネルはレンガ造り（明治15年1882年）です。

廃線となった中央線の愛岐トンネルは碓氷峠のトンネルと同じレンガ造りです（明治33年1900年）。



10年前とある人の焼き物の個展の時その展示室の壁にあった数枚の写真、それが私のトンネルのボランティア活動のきっかけとなったレンガ造りのトンネルの写真でした。それには見渡す限りのヤブの中その状態でポツカリとあながあいたようにトンネルの姿が現れている写真を見て、ノスタルジックな思いの驚きを感じたのをいまでも記憶に新しい。

中央線が開通して百数年そして廃線になった部分が忘れ去られて半世紀の間川沿いの急斜面な地形にも関わらず、斜面の崩壊、トンネルの損傷もなく静かに時が流れていった。

そして迷うことなくこの場所でボランティア活動を始めました。

ボランティアの活動日は毎週木曜日と土曜日の2日間それぞれ都合のつく日に自由に参加して活動するのが原則としていて、この10年間の会員1人ひとりの日頃の活動の成果が今日にあります。

その間にレンガ造の橋脚の上に橋を架け、谷を流れ落ちる水を利用して水車を回し、高低差のあるところには階段を設け、ボランティア会員の提案とアイデアをもとにさまざまな整備、活用を目指して今に至っています。

トンネルとトンネルの間のある平らになっている場所の一部にはコンサート広場・マルシェ・竹林にある一休みの東屋など来ていただく皆様に気軽に楽しんでいただければとの思いであり、あまり気張らず適当に頑張っています。



2018年度秋の一般公開は  
11月23日（祭日金曜日）

より12月2日（日曜日）10日間の開催が決定しています。その期間中はJR中央線は大体10時ぐらいから午後3時までの一部の快速列車が定光寺駅に臨時停車をいたします。

公開期間中スタッフ全員がなによりも安全を最優先で来場者のかたを迎える準備をいたします。



## 剣道と私

30期 美術 白木原 賢三

高校に入ると必ずどこかの部活に入る様に言われて、不器用な私でも剣道ならそんなに激しい運動に見えないのでそこに決めた。

新入生は、運動出来る服装で素振り、挨拶の仕方、礼等を習い、一時すると防具を付け、基本打ち、切り返し等を稽古、先生や先輩に掛け稽古、すぐに息が上がり体が思うように動かない。簡単には終わらない。相当疲れた頃に止めが入る。体力や筋力もない私にとっては大変激しい運動です。

高校で二段を取得すると、それ以降は剣道は止めていました。引越し等で道場が近くにあれば思い出した様に稽古に参加していました。

名古屋に来て久しぶりに竹刀の音を聞き再開の気持ちとなつかしさを覚えしました。高校時代の剣道とそれに段を上げていくと、姿勢、打突、防具の着装、竹刀の打ち方等修正されることが多い。それ以上に自分で、書物等で参考になるものを調べる。

剣道の理念では、「剣道は剣の理法の修練による人間形成の道である」と制定された。この中に剣道と人間形成の関係が記されている。剣道で有効打突をめざす時、そこには剣の理法、つまり充実した氣勢、適正な姿勢をもって竹刀の打突部で打突部位を刀筋正しく打突しざんしん残心(注1)あるものと規定されている。これは簡単に習得出来るものではなく、永年の稽古、求める心で身体と心を鍛え、旺盛な気力を養う。単に打った勝ったを競うのではなく、剣道を通じて人間形成に必要なものを学び社会に貢献できる人間をめざす。その為の私の稽古と日常生活にふれます。



# 剣道



まず第一は、健康な体づくりと健全な精神をめざして、剣道の稽古は週二回自宅から歩いて行ける道場で行っています。

次に、日本剣道形について述べます。形の稽古を繰り返す事により、次の効果が得られるので簡略化して述べます。

- 礼儀作法や落ち着いた態度が身につく。
- 姿勢が正しく動作も機敏になる。
- 相手の気持ちや動作を観る目が養われる。
- 技術上の悪い癖をなおす事ができる。
- 呼吸や正しい太刀筋を会得できる。
- 間合や打突の機会を習得できる。
- 打突が正確になり残心が会得できる。
- 気が練れて、気迫、気合、発声が会得できる。
- 相手との関係で心と技を読み解く事ができる。
- 人間としての修養、人格がつくられる。



今回これを書くにあたり改めて剣道の理合<sup>りあい</sup>（注2）を学ぶことができました。

（注1）残心・・・剣道において、相手を打突した後も気持ちをゆるめることなく、少しも油断もなく、その後の変化に直ちに感じられるような身構えと心構え

（注2）理合・・・剣道において、理にかなった攻めや防御のこと





岳(駒ヶ根)24期 美術 竹内 宏之

### 編集後記

この夏は、かつてなかったような酷暑が続きましたが、何とか37号を発行することができました。「花しょうぶ」は会員皆様の交流の場です。会員の皆様のご意見や、趣味、体験などの投稿をお待ちしています。

編集部

・発行責任者	玉利 繼男 (29期)	・編集長	伊藤 正 (29期)		
・編集者	和谷 光大 (29期)	都筑 正実 (29期)	小池 妙子 (29期)	中村 美知子 (29期)	
	榊原 千代子 (29期)	佐々木真理子 (29期)	白木原 賢三 (30期)	山本 進太郎 (30期)	
	寺田 美代子 (30期)	後藤 里美 (30期)	磯部 真弓 (30期)		
・相談役	伊串 利彦 (28期)				
・顧問	阿知波 健雄 (27期)				
・参与	下木 要人 (27期)	松浦 啓一 (28期)			

【発行日平成30年9月1日】

# 賀城園 GAJOUEN

料亭・結婚式場



・地下鉄をご利用の場合/にしたかから駅1番出口より南東へ徒歩6分  
 ・名鉄をご利用の場合/金山総合駅・神宮前駅より車にて4分  
 ・JRご利用の場合/熱田駅より北西へ徒歩10分

定休日：毎週月曜日

〒456-0021 名古屋市熱田区夜寒町16番22号

TEL / 052-682-3747 FAX / 052-682-6732

0120-82-3747

<http://www.gajouen.co.jp>

発行 熱田統城会  
 高年大学統城学園